

被爆 80 年企画展

「あの日」までの1年

隣組回覧

●流言防止に就いて！

最近戦局の苛烈化に伴ひ、悪質流言が流布される様になりましたが、宜しくない事です。国民全部が流言を疑はさない様に慎しまねば、敵側の秘密戦の手段としては結局謀報・宣傳・謀略の三つの方法である。国民思想を分裂に導き、もう戦争するのは嫌だと思はしめる思想如何に謀略放逐をやり、宣傳ビラをはら撒いたとて日本人である以上、まとめる様な事は決してありません。然し乍ら最近急に国民の間に知らず知らずの中に敵の思想謀略のお前棒を握いてゐると言ふ事に、例へば「戦争に負けて困る者は上の方の人達許りであつて労働者は少屈極まる事を言つて、敵の謀略された者があります。其の他「○○と言ふ焼跡から米が何俵出たさうな」「○○譯長さんがスパイだつたさうな」等、軍小屋の中で首を吊つて死んでゐたさうな」等全く根も葉も無い事があります。軍の悪口を言ふて反軍思想を煽つたり、無根の事を言つたり、戦争は勝味がないとか、負けてもよいから早く戦争を止めたがと弄する者は敵のスパイの手先を助むる者であると言はねばなりません。最近空襲が激しくなると共に空襲被害に關する流言が急に多くなり、ちてどうなつた相などと言ふ事を新聞報道以上に亘つて言つたり、側にとつては爆撃効果の判定資料ともなりますから、奥々も慎しまねば空襲あるを覺悟しなければならませんが、空襲下は特に各種の流言が傳播に信賴して混亂を來さぬ様お願ひします。

軍事に關しては大本營發表や情報局の週報や新聞報道記事に信賴すべきの輸送船が敵の潜水艦にやられて斯々の損害があつたさうなとか、



昭和三年六月二十六日 佐伯郡聯合國民義勇隊
八幡町國民義勇隊長殿
隊員出動指令
空襲警戒ニ伴ひ緊急防衛警備トシテ
建物疎開ヲ實施スルニキ責職下ノ地
左記ニ依リ出動セシムル度此般指令候也
記
一、出動目的 疎開作業
二、出動場所 小網町地區
三、出動隊員數 三五〇
四、出動日時 八月二二五 八月二
午前七時半 作業開始 午後四時
五、集合場所 三ツノノ池
六、携行器具 掛矢大綱、金挺子、鶴嘴等
七、作業指導 廣島縣土木部都市計畫課現場係員(西
八、注意事項
一、各町村隊指導員ハ人員ヲ確實ニ把握
場主任ニ報告シ作業ノ指示ヲ受ルシ
二、出動人員指令人員ト甚多ク異ハ生シ
ラ申スベシ
三、各隊ノ指揮者及隊名ノ識別ヲ明ニス為
シ、輸送計畫ハ直ニ通知ス

令和7(2025)年 7月22日(火) - 9月26日(金)

広島市公文書館

開館時間 午前9時—午後5時 入館無料
広島市中区大手町四丁目1番1号 大手町平和ビル
Tel 082-243-2583 Fax 082-542-8831

被爆 80 年企画展 「あの日」までの 1 年

80年前の1945年8月6日、1発の原子爆弾によって広島市は壊滅し、多くの人命が失われました。この展示会では、戦争末期の広島市と周辺町村の様子を伝える、原爆投下までの1年の間に作成された文書と写真約 20 点を展示します。



(上) 広島市大避難実施要領（狩小川村役場文書「庶務一件 昭和20年」より）
 (左) 軍閥の腐敗を批判した敵機投下の宣伝ビラ
 (右) 校庭での畑づくり（幟町国民学校編「第58回 卒業記念」より）
 (表上) 流言防止に就いて！（瀬野村役場文書「常会一件」より）
 (表中) 学童疎開先にて 保護者との面会（横上春子所蔵）
 (表下) 隊員出動指令（八幡村役場文書「庶務一件 昭和20年」より）

会 期 令和 7 (2025) 年 7 月 22 日 (火) - 9 月 26 日 (金) 入館無料
 開館時間 午前 9 時 - 午後 5 時 (土・日・祝日、8 月 6 日休館)
 アクセス 広島駅から路面電車「紙屋町経由広島港」行き 市役所前下車
 広電バス「観音マリーナ」、広島バス「広島港」行き 市役所前下車

広島市公文書館

広島市中区大手町四丁目 1 番 1 号 大手町平和ビル 7 階

TEL:082-243-2583 FAX:082-542-8831

WEB: <https://www.city.hiroshima.lg.jp/tourism-culture/history/1003068/index.html>

